

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 4 月 27 日 (2006.4.27)

【公開番号】特開 2000-235641 (P2000-235641A)
 【公開日】平成 12 年 8 月 29 日 (2000.8.29)
 【出願番号】特願 平 11-35964

【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)
A 6 1 B 6/03 (2006.01)
A 6 1 B 8/00 (2006.01)
A 6 1 B 5/055 (2006.01)
G 0 6 T 17/40 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 1/00 2 9 0 Z
 A 6 1 B 6/03 3 6 0 G
 A 6 1 B 8/00
 A 6 1 B 5/05 3 8 0
 G 0 6 T 17/40 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 2 月 3 日 (2006.2.3)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

三次元の原画像に含まれる観察対象の内部に、複数の視点を設定し、前記設定された複数の視点を通る曲面を切断面として設定し、

前記設定された切断面によって前記原画像を切断したような切断像を構成し、前記構成された切断像を表示器に表示する画像表示装置において、

前記観察対象の濃度値によってその中心位置の情報を演算する手段と、

前記演算された中心位置情報と前記切断像と前記表示器に表示する手段と、
 を備えたことを特徴とする画像表示装置。

【請求項 2】

前記表示された切断像上で前記設定された視点の位置を変更設定する手段と、

前記変更設定された視点の位置での切断像を再構成する手段と、
 を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 3】

前記変更設定手段は、前記演算された観察対象の中心位置の情報によって、前記視点の位置を変更設定することを特徴とする請求項 2 に記載の画像表示装置。